

平成27年度河野博士  
育英事業特別会計  
補正予算（第1号）

議員 本案は、市内在住の方

からいただいた100万円の  
ご寄附について、河野博士育  
英基金に積み立てる措置を講  
じています。加須市の次代を  
担う子どもたちの教育のため  
に役立てていただきたいとい  
う崇高なお気持ちに対し、加  
須市及び教育委員会として顕  
彰していくべきと思います  
が、考えをお伺いします。

学校教育部長 河野博士育英  
事業は、旧騎西町出身の文学  
博士、河野省三氏の遺徳をた  
たえ、省三氏のご子息である  
渡辺国雄氏、その義父である  
渡辺喜之助氏の意向に沿い、  
実施してきた奨学金事業であ  
ります。

本案は、加須市ふるさとづ  
くり寄附金として、市内在住  
で匿名を希望される方から、  
教育や人材育成にかかわるこ  
とに活用してほしいという希

望により100万円のご寄附  
があり、この寄附金を河野博  
士育英基金に積み立てるた  
め、歳入歳出に同額を措置し  
たものです。

寄附者に対しましては、加  
須市感謝状贈呈に関する要綱  
に基づき、市長が感謝の意を  
表し、感謝状を贈呈させてい  
ただくところでありますが、  
寄附者から辞退したいとのご  
意向がございました。

教育委員会といたしまして  
は、河野博士育英事業の目的  
である有用な人材の育成を図  
るため、この寄附金を適正有  
効に活用することが、感謝の  
意を表す方法であると考えて  
おります。



議員 提出 議案

加須市議会会議規則の  
一部を改正する規則

女性議員の活動環境を整  
備することにより、加須市  
議会の更なる活性化を図る  
ため、女性議員が出産を理  
由に会議に出席できないと  
きは、日数を定めて、あら  
かじめ議長または委員長に  
欠席届を提出することがで  
きるよう規定するもので  
す。



「義務教育費国庫負担制度の堅持」を  
求める意見書を国に提出

義務教育費国庫負担制度  
については、平成18年度か  
ら国の負担割合が2分の1  
から3分の1に引き下げら  
れた。

これによって地方が負担  
する3分の2の財源は、税  
源移譲と地方交付税による  
調整に委ねられることとな  
り、その結果、多くの道府  
県で財源不足が生じている  
とされている。

このように地方へ大きな  
負担を求めることは、自治  
体の財政能力の格差も拡大  
しているなか、各地方の教  
育水準格差は拡大し、「教  
育の機会均等」を大きく崩  
す事態となる。

教育予算は、将来を担  
い、社会の基盤づくりにつ  
ながる子どもたちへの先行  
投資であり、最善の教育環  
境を整えていくことは社会  
的な使命である。

よって、安定的に教育予  
算が確保されるよう義務教  
育費国庫負担制度の維持・  
拡充を図り、国庫負担率を  
2分の1に復活することを  
強く求める。

